

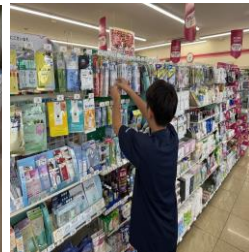
上段の丘



一関市立川崎中学校 学校だより
令和7年9月3日 第22号
文責 校長 齋藤 真

地元の職業を直々に学ぶ 2年生3日間の社会体験学習

8月27日（水）から3日間に渡って、2年生は社会体験学習に参加しました。地元の10の事業所に快く受け入れていただき、勤労の汗を流しながら、働くとはどういうことか、どんな思いで働いているのかを、身をもって体験しました。働くことの大変さを感じ、家族に改めて感謝する生徒や、働くことの楽しさを感じ、社会に出ることに希望を持つ生徒、感想は様々でした。貴重な社会体験学習となった模様です。



受け入れ先からいただいた言葉

- 「裏方の仕事が多いのですが、見えないところで一生懸命作業に取り組んでくれました。支える仕事の大切さを感じてもらえたと思います。」
- 「一生懸命働いてましたー、本当に助かってますー！やっぱりね、足腰身軽にね、よく動いてくれて、返事もいいしね、笑顔もいいしね、声かければすぐにやってくれるし、本当に立派立派、学校がいいんだね、先生達のご指導がよっぽどいんだね、本当に助けてもらってます」
- 「この仕事に真摯に向き合ってくれているのが伝わるのか、子供たちが本当になついて、何よりもちゃんと配慮してくれてね、このとおり目立たない場面での仕事もエンドレスなのですが、生徒さんそれぞれの持ち味を生かして働いてくれましたよ。とても助かりました。力になりました。このまま来てくれないかしら（笑）。来年も是非よこしてくださいね、心から待ってます。」
- 「毎日緊張していたと思いますよ。でも、その緊張感が、『働く』っていうことだから、学校とはまた違うことだから。働いてお金をもらうって大変なんだということも学んでほしいですね。この働いて流している汗に価値があることも学んでほしい。教えたことがたくさんです」
- 「未来を担うこの町の宝ですからね。いろいろ体験してもらえよう、こちらもできる限り努力しました。何か感じてくれたら本当にうれしいです。若い子に伝わりますかね？先生聞いてみてください。」

英語暗唱大会、小野寺花さん 堂々の発表

8月29日（金）、川崎市民センターにて、一関地方の各中学校から代表生徒が参加する英語暗唱大会が開催されました。本校の代表は、小野寺花さん。緊張感が張り詰める会場で、前をしっかりと見据え、綺麗な発音で堂々と発表しました。頑張りました！

